

歯と口の健康づくりネットワーク会議



平成15年度～

仙台市民の歯科保健向上のため、各推進主体が連携・協働し取り組みをすすめています。

(一社) 仙台市医師会, (一社) 仙台歯科医師会, (公社) 仙台市薬剤師会, (一社) 宮城県歯科衛生士会,
 仙台市 (教育局, 子供未来局, 各区保健福祉センター, 健康福祉局), 仙台市私立幼稚園連合会, 仙台市PTA協議会,
 仙台市保育所連合会, 東北大学大学院歯学研究科, 宮城産業保健総合支援センター (五十音順)

インフルエンザ・新型コロナ等のウイルス感染症の予防にもつながります。



むし歯や歯周病予防などの歯と口の健康づくりには



- 甘い飲食物のちょこちょこ食べはNG, バランスのよい食生活を
- 歯みがきに+ (プラス) デンタルフロスで, お口の元気度アップ
- 家族みんなでフッ化物の三大利用 (歯磨剤, 歯面塗布, 集団洗口)
- 大人は「喫煙しない」「受動喫煙させない」が二重丸

※学校での歯みがきは「三つの密 (密閉, 密着, 密集)」を避け, 歯ブラシを静かに小刻みに動かし, うがいの時は「コップの中に静かに吐き出す」等の工夫で飛散防止を図りましょう。

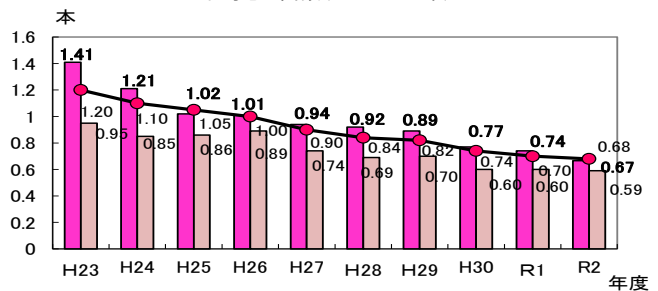
学齢期の歯科保健課題

中学1年生

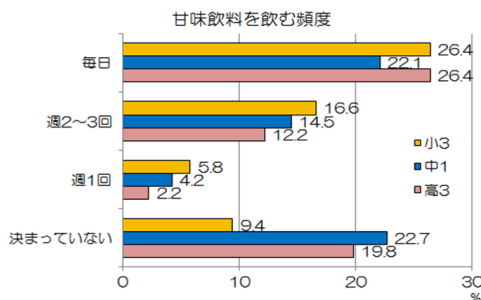


仙台市の中学1年生の平均むし歯数は, 全国値より下回ったもの大都市 (他の政令市や東京23区) の平均値より多く, 地域格差が認められます。

一人平均むし歯数 (H23-R2年)

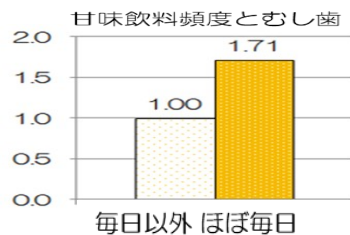


4人に1人が毎日甘味飲料を飲んでいる



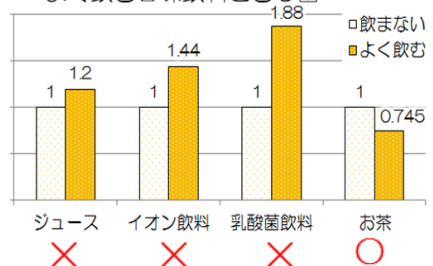
甘味飲料はこんなにむし歯になりやすいです!

むし歯のなりやすさ



むし歯のなりやすさ

よく飲む甘味飲料とむし歯



甘味飲料を「毎日飲んでいる」児童・生徒は, 全体の25%前後おり, 「週2-3回」と回答した者を含めると40%に上ります。

更に「甘味飲料頻度と種類によるむし歯のなりやすさ」を解析した結果, **毎日甘味飲料を飲む人は, 毎日飲まない人よりも約1.7倍むし歯になりやすく, また, 糖分が少しでも含まれる飲料は, お茶に比べるとむし歯になりやすいことがわかりました。**

間食の内容や量・頻度などについて, 子どもたちが主体的に考え, 上手に間食を選べるようになることが重要です。

出典: 平成28年度仙台市学校歯科保健関連調査